山中だより



〒959-3907 村上市府屋 655-3 TEL 77-2049 FAX 77-2152 令和7年5月28日 発行No. 2

教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる 重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

無知は罪なり、知は空虚なり、英知もつ者英雄なり

校長 小田 剛志

5月8日に新潟県少年自然の家へ行き、「全校課題解決活動」を実施します。この活動で私が注目していること、皆さんに期待している姿をお話しします。私が注目していることは2つあります。

1つ目は「挨拶」です。バスに乗って行き来することになりますが、運転してくださるバスの運転手さんに、乗車するときに「お願いします」下車するときに「ありがとうございました」と元気よく挨拶してほしいと思います。運転手さんの立場



に立って想像してみてください。**爽やかな挨拶をすれば運転手さんが爽やかな気持ちになりますし、「ありがとうございました。」と言えば、感謝されているんだなということが伝わり、うれしい気持ちになります。**また、山北中学校の生徒は素晴らしい生徒だなと思うことでしょう。全員が無言で乗り降りしたらどういう気持ちになるでしょう。たとえ感謝の気持ちをもっていても言葉にしないと相手に伝わりません。また、少年自然の家の所員の方に対しても、先生方に対しても、生徒同士でも同じです。爽やかな挨拶を心掛けましょう。

2つ目は「班で声をかけ合って、話し合って、協力し合って、課題を解決する」ということです。これは、全校課題解決活動の目標でもあります。オリエンテーリング、野外炊さん、グループ話し合い活動どれも同じ班で活動します。オリエンテーリングや野外炊さんでは役割分担がありますが、自分の役割だけしっかりとやっていても上手くいきません。例えば、野外炊さんでは、窯場担当の人たちが自分の役割を順調に行えても、調理の担当の人たちが戸惑って役割を果たすことができなかったらカレーライスは完成しません。自分の作業が遅れていたら、「お願い、手伝って」と班の人に協力を求めたり、遅れている人に周りの班員が気が付いて手伝ったりする。どうすればよいか分からなかったり、迷ったりしたら班の人たちに相談する。また、失敗して人に迷惑をかけてしまうことだってあるかもしれません。そんなときには素直に謝る。また、周りの人はお互い様の気持ちで失敗を許してあげて、失敗をどうしたら取り戻せるか、失敗した後のことを一緒に考えて協力する。そういったコミュニケーションのやりとりを大切にしてほしいのです。また、グループ話し合い活動では課題が示されて、それについて話し合うことになります。話し合い活動の中でも班員の意見をしっかりと聞いて、自分の意見を班員にしっかりと伝えて班としての考えや主張をまとめ上げてください。

「無知は罪なり、知は空虚なり、英知もつ者英雄なり」という言葉があります。哲学者、ソクラテスの言葉です。爽やかな挨拶、声をかけ合い、話し合い、協力し合うことの大切さを知らない人は人に迷惑をかけたり、不愉快な思いをさせてしまいます。「無知は罪なり」です。一方、それらの大切さを知っていたとしても、行動に移さなければ何の役にも立ちません。「知は空虚なり」です。それらの大切さを理解し、実際に行動することで成果を上げることができます。「英知もつ者英雄なり」です。



この活動を全て終えたときに、皆さんが「実際に爽やかな挨拶ができた!」「みんなで声をかけ合って、話し合って、協力し合ったおかげで課題を解決することができた!」という思いを実感できることを期待しています。そして、「班のみんな、ありがとう」と思い合えることを願っています。 (4月30日 全校朝会より)

3年 修学旅行

4月21日 (月) ~23日 (水)

3年生13名全員が無事に修学旅行に行ってきました。今年度から行き先を関西方面から関東方面に変えました。1日目は班別自主研修で浅草や上野などを中心に班で話し合って決めたスポットを巡りました。2日目はディズニーシーを満喫しました。3日目は横浜中華街やしながわ水族館を訪れました。最高の思い出をつくり、絆を深めることができました。





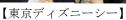


【班別自主研修 浅草】

【東京スカイツリー】

【シーバスクルーズ 横浜 】







【横浜中華街】

1年 鶴岡巡検

4月22日(火)

山形県鶴岡市内にある羽黒神社と加茂水族館を訪れました。当日は天候にも恵まれ、楽しい 思い出ができました。





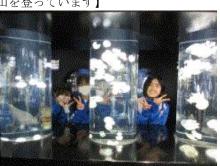


【羽黒神社を目指して羽黒山を登っています】

【最高の笑顔で記念写真】



【加茂水族館でクラゲの学習】



【加茂水族館で館内見学】

2年 新潟巡検

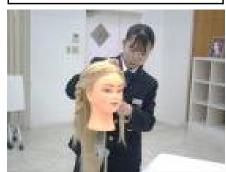
4月23日 (水)

電車を利用して新潟巡検を行いました。個別で希望する専門学校を訪問し、説明や体験を受けました。活動の最後に、2年生全体で日本海マリンピアを見学してきました。

<訪問させていただいた専門学校> 新潟こども医療専門学校 日本自然環境専門学校 国際調理製菓専門学校 新潟コンピュータ専門学校 国際ビューティーモード専門学校 新潟デザイン専門学校 WM国際こども・福祉カレッジ











全校課題解決活動 5月8日(木)

近年、山北地区内で熊の目撃情報の頻度が高まっている状況を踏まえ、生徒の安全面を考慮し、毎年5月に実施していたチャレンジウォークをやめて、新潟県少年自然の家を会場に「全校課題解決活動」を実施しました。5人の縦割り班でオリエンテーリング、野外炊さん、グループ話し合い活動を行いました。どの活動でも、それぞれの課題を解決するために声をかけ合い、話し合い、協力し合う生徒の姿が随所に見られました。





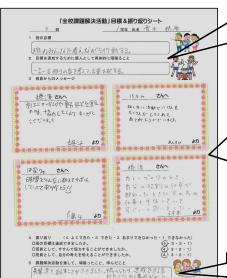








【1年 青木穂海さんの「目標&振り返りシート」から】



↑ グループ話し合い活動では石栗PTA会長による依頼動画を見て 体育祭におけるPTA種目の内容について話し合い、提案しました。 事前に「みんなで考えながら行動する」という班の目標を立て、「相手のことを考えて言葉を発する」という個人目標を設定しました。

事後に、班員一人一人からメッセージカードを受け取りました。 穂海さんが頑張っていたことや 役割を果たしていたこと、協力 してくれたことに感謝するメッセージが書かれていました。

事後に、「協力したら達成できる ことがたくさんあることが分か った」と振り返りました。

~学校職員リレー紹介~

授業探訪



1 学年主任 相馬 和憲

全学年の数学を担当しています。生徒の「なぜ?」や「分からない!」を拾いながら、どこが?どんな風に?と掘り下げていき、みんなで解決する授業を目指しています。一方で、数学には定義があり、ルールのもと計算や説明を進めていくことになります。そのために、必要なことはしっかりと覚えさせ、「わかった」ことが「できる」ように粘り強く指導していきます。

中国的新疆

非常勤講師 斎藤千代文

山北の小・中学校に勤務して早〇〇年、当時の生徒には山北で良きパパ・ママになっている人もたくさんいます。時々お店で声をかけられると嬉しい気持ちになります。授業や行事、部活動等たくさんの場面で生徒と関わり60歳を過ぎてからも、まだまだ学校の活動が大好きです。学校生活での一番の楽しみは、日々成長する生徒の姿を感じることです。また、1年ごとに人との出会いと別れが訪れます。学校は喜びや感動をたくさん感じることができる職場です。まだまだ「元気で長生きして」幸せを感じる時間を過ごしていきたいです。



~今後の予定~

5月30日(金) 小中合同クリーン作戦

(寒川海岸)10:20~11:30

英語検定(放課後)

6月2日(月) オープンスクール

下越地区大会激励会15:15~

6日(金) 下越地区大会1日目

6月10日(火) 学校預かり金引き落とし日

16日(月) 生活習慣改善週間 ~20日

18日(水) 眼科検診10:15~

1年震災を忘れないウォーク参加

20日(金) 下越地区大会2日目

21日(土) 下越地区大会3日目